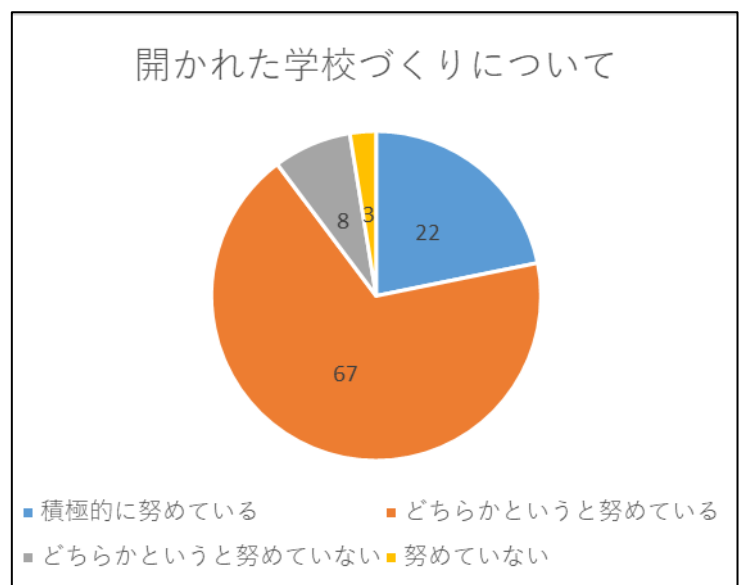
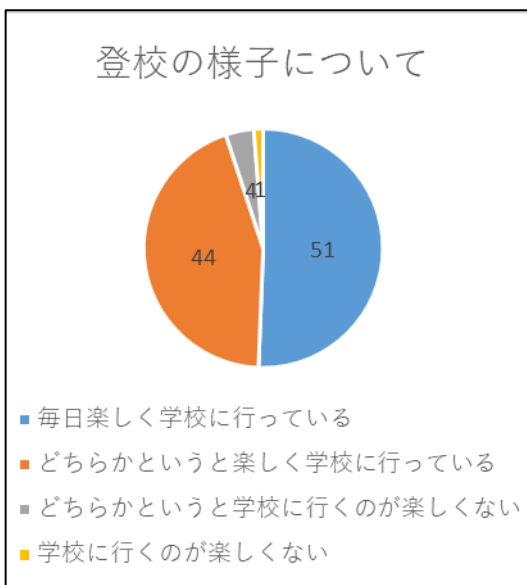
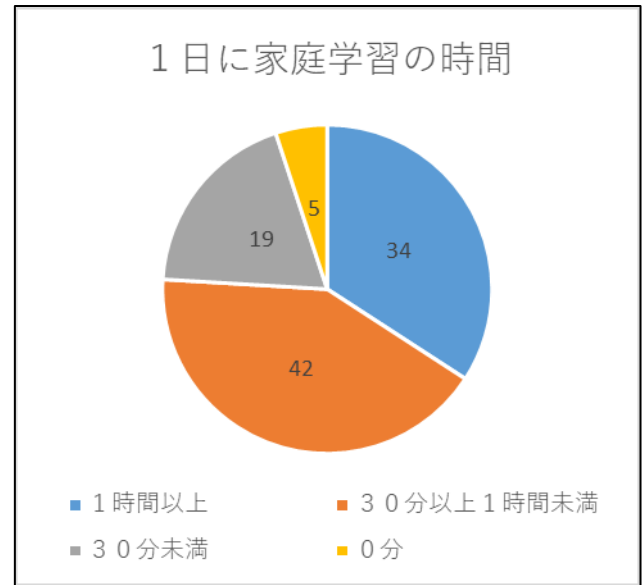
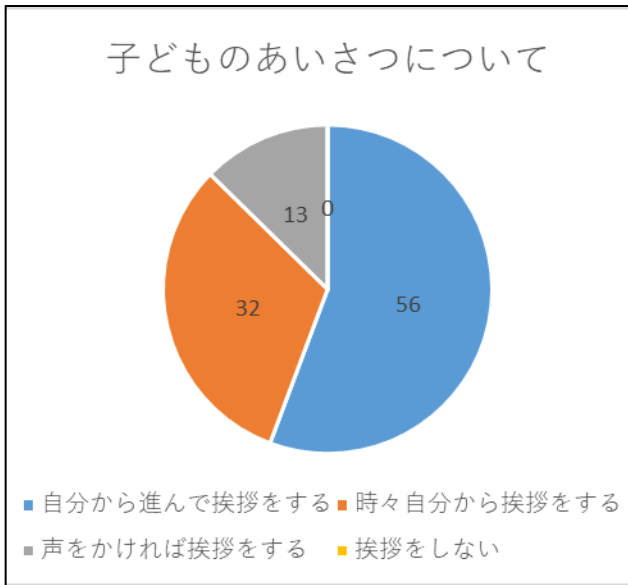


令和3年度 北九州市立南小倉中学校 学校評価

1. アンケート結果（2学期保護者アンケートより抜粋）

※数値は四捨五入した割合



【成果と課題】

- 進んで挨拶をする生徒が8割を超えている。来校された方からも挨拶が良いと言われている。また、南中坂での挨拶は高く評価された。
- 家庭学習の時間が、全国平均を下回っている。平日だけでなく休日の家庭学習の時間が少ないことから、計画的な課題の提示や効果的に家庭学習に取り組めるよう助言・支援等を行う必要がある。
- コロナ禍においても学校生活が楽しいと思える生徒をより増やすため、個に応じた支援や悩みを相談しやすい環境づくりをより推進する必要がある。
- コロナ禍ではあるが、その中で開かれた学校と感染症対策の両立をさらに推進する必要がある。

2. 学校評議員会

実施日：(1回目) 令和3年6月30日, (2回目) 令和4年3月18日

<協議において、学校評議員の方々からいただいたご意見>

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止に、引き続き万全を期していただきたい。
- 「南中坂」で自然災害が発生し通行止めになった場合、避難経路は確保をお願いしたい。
- コロナ禍で、「何も出来ない」のではなく、出来ること、楽しむことを積極的に行われていたことに幸を感じました。毎回先生方の丁寧な説明をいただけ、子をもつ親としても安心できました。
- 生徒の善行が表彰されたことは良かったです。
- 新型コロナウイルス感染症の終息まで、職員・生徒・PTA 一丸となって頑張ってください。
(一部抜粋しています。ご了承ください)

<評議員からの意見や評価を踏まえた成果と課題>

- 学校評議員からは、感染症拡大防止対策をしっかりと取りつつ、行事等を進めることに肯定的な評価をいただいた。
- 生徒の地域での様子が良くなっているとの評価をいただいた。
- オンライン授業などの個に応じた指導や取組の充実を図る。
- コロナ禍で、ストレスが溜まっている生徒へのケアや取組を進める。